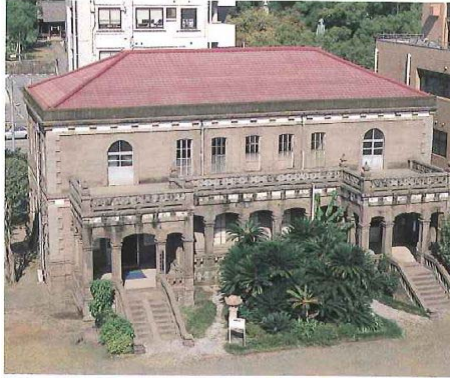


鹿児島県立博物館考古資料館

【所在地】鹿児島市城山町 1 - 1

【種 別】登録有形文化財

【登録年月日】平成 10 年 12 月 11 日



明治 16（1883）年，県の興業館として建設され鹿児島島の産業振興に大きな役割を果たした。その後市役所，県立博物館，県立博物館考古資料館として使われてきた。現存する鹿児島島の石造建築としては，尚古集成館（重要文化財）について 2 番目に古い。

石造アーチ橋の文化圏にある鹿児島ならではの石造建築で，左右対称を重視し，両側端に入口を設け，洋風を基調としながら，随所に和風モチーフの細部，それにインドのスツーパー風の高欄の擬宝珠を混在させた特異な建造物として知られる。